

寺報

龍正寺

日なた 124号



<平成 30 年 9 月>

宝 龍 会
護 持 会

任職一言 <如説修行>

御盆が過ぎ、秋の彼岸を迎える月です。

本月は宗祖日蓮大聖人、御妙判如説修行鈔の一説、毎月拝読させて頂いている所です。

『天下萬民諸兼一佛兼と成て妙法獨り繁昌せん時
萬民一同に南無妙法蓮華經と唱え奉らば吹く風枝
をならさず、雨壤を碎かす、代は義農の世となりて、
今生には不祥の災難を拂い、長生の術を得、人法
共に不老不死の理り顯れん時を各々御覽せよ、現
世安穩の證文、疑いあるべからざる者なり』
と説かれています。

如説とはお釋迦様が説かれた法華經のことであり。

修行とは法華經の教えを実行していくことです。

皆、法華を信じ、南無妙法蓮華經を唱へ奉るならば風も枝をならすほどの暴風とならず、降る雨も土壌を碎くほどの大雨とならず、安穩な代となり、災いを拂い、身心共に健康に恵まれ、長寿の道があらわれ、現世安穩であること疑いなき真実であると大聖人が説かれておられます。

私たちは何事にも努力し精進しなければなりません、
御題目を無心に唱えていると、我欲がなく残り聞ゆる事
も、見る事も、言葉も変わって来ます。

今、新聞、テレビのニュースを見ますと、色々な事が
起きています、心を痛める事も多いと思えますが、明
日は我身かもしれません、法華經の教えを信じ、御
題目を唱え安穩な毎日の生活を送っていただく
たいと思えます。

南無妙法蓮華經

合掌

—— 気持ちの持ち方 ——

最近よく耳にするスポーツ界でのパワーハウ問題。

私も学生時代、部活動は運動部で、キツイ練習を頑張ってきた。試合にかける思い、そのための努力は選手にとって柱であり、達成感を味わえる心となるものです。コーチ、監督から理不尽なことを言われても、それが失われるのが怖くて言い出せない。その気持ちを知りながら、自分本位を押しつけるコーチ達…。負のスパイラルですわね。

勇気をふりしぼってその状況を明らかにしてきた選手達は、どれ程の思いでいたのかと考えると、胸が痛みます。

私の娘も運動部で毎日汗を流しています。少かわいかなければ、パワーハウと思われても仕方ない言動もあり、娘も少し距離を置くようになっています。だんだん試合に出る時間も少なくなったり、くやしい思いをしていたと思います。そんな娘の様子を見て、私も先生に対して嫌な思いしかありませんでした。

ある日の法要後のお茶の席で、その話にふれる

と、娘からのメールが入ってきたのです。「今日も多分出れんで、応援来ん方^ニが^{ほう}いいよ」

お茶の席では、「そんな理不尽な人、社会に出たらたくさんいる。いい社会勉強させてもらってると思やあ!!」「試合に出ても出なくても、頑張ってる娘の姿を応援に行つてあげたら?」と教えて頂き、私のモヤモヤも吹っ切れて、会場へ向かいました。

試合には交替で少しの時間しか出られませんが、ベンチで大きな声を出したり、先生に近づく娘の姿を見る事が出来、私の気持ちも充分満たされたのを覚えています。

その試合は0対0の引き分けで、サッカーのPK戦に選ばれて娘がゴールを決めて勝利!! 自分の気持ちが変わり娘も頑張るに、お陰で、最高の時間を頂くことができました。残り少ない部活動となりますが、毎日のために、楽しい思い出を作りたいと願っています。

愛を注ぐ蓮の花ー

今年も龍正寺の蓮の花が鮮やかに咲きました。そして、今年も蓮の花に色々な事を教えてもらいました。

今年ほ31本の花が咲きました。葉っぱも鉢からあふれ出ていました。この猛暑を忘れさせてくれるほど、青々としていました。

我が家にも、寺院より分けて頂いた蓮の花が3鉢あります。当初はとても青々とした葉が育ちましたが、そのうちに段々と枯れてきたのです。

日当たり？水やり？ご住職に伺いながら育てたのであが…葉も出てもすぐ枯れてしまい、花も4本開花したただけでした。ご住職も“何が違うのかな？”と心配して下さいました。

ある日参時、門前の蓮の花を観られているご住職の姿にあっ!!と気づく事がありました。それは…『愛情』。蓮の成長を楽しみながら水やりをさしていただきました。

ある酷暑の中で、葉一枚一枚が伸びやすい様にと手を差し伸べられている姿。「つぼみが出たよ。」「咲いたね。」と

毎日喜びあふれる言葉をかけられ、それはまるで子供の成長を喜び、見守る親のように思えました。

我が家は…何か大切な物が足りていなかった事に気がつきました。

環境を整えるだけでは子供達は育ちません。親が『愛情』を注いでこそ、人として心暖かな大人になっていく。

今年は例年にない猛暑が続く中で、蓮の花は門前を明るく、にぎやかにしてくれました。御参拝者の心を和ませてくれたり、通りすがりの方が写真を撮られたり…。

御辺所の皆様から「あ、また咲きましたね。」等々。蓮の花の成長を楽しむ事が出来ました。そして蓮の花のおかげで人々の心を癒す事が出来ました。植物も人間も愛情を持って育てて行く事が大切ですね。じっくりと時間をかけてこそ良いものが育つ。人が人として成長していくのも同じです。だからこそ、じっくり子供と向き合い、愛情を注ぎ育てたいですね。人々が殺伐とした世相の中で、愛情を持って喜び、幸せな日々を過ごしたと、蓮の花をみながら思いました。

< 9月行事予定 >

- 9月13日(木) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人報恩会
龍口法難会
鬼子女尊神 祈禱会
七面大明神
- 9月23日(日) 13:00~ 秋季彼岸中日法要
大古久尊天祈願会

< 9月住職予定 >

寺院にて法務

< 9月の予定 >

- 9月9日(日) 13:00~ 役員会
- 10日(月) 各々の時間で 清掃. 準備
- 13日(木) 終了後 片付け. 準備
- 14日(金) 各々の時間で 清掃. 準備
- 22日(土) ↓ ↓